



ウォーター・スチュワードシップ(AWS)国際規格に関するコミットメント

我々は、水資源の責任ある管理と利用(ウォーター・スチュワードシップ)に関する国際的な規格 AWS の実施を通じて、サイトとそのサイトが定義した物理的範囲に対して、5 つの主要なアウトカムを達成することを目的に必要なリソースの配分、計画の策定、進捗の管理、関係者への開示を行うことにコミットします。

5つの主要なアウトカム

1. 適切な水資源ガバナンス
2. 持続可能な水収支
3. 適正な水質
4. 水資源に関連する重要区域の保全
5. 工場従業員への安全な水と衛生設備、衛生環境の提供(WASH)

水資源管理や計画を策定して、AWS 規格を効果的に運用するために、必要な組織体制を構築します。ステークホルダーとはオープンで透明性のある方法で連携し、実施した計画についての進捗状況の報告をすることで、重要な水管理情報を関係者に適切に開示いたします。また、公的機関と連携して、流域において持続可能な水関連の計画や方針の支援を行います。

*AWS (Alliance for Water Stewardship の略): 企業、NGO などで構成されるグローバルな団体。メンバーは水資源の責任ある管理と利用のための枠組みである国際水管理基準 (AWS スタンドards) の推進を通じて、地域の水資源の持続可能性に貢献している。

2025 年 6 月 6 日

日本コカ・コーラ株式会社

守山工場 工場長

中川 紘

2025/06/06